



3/6 厄払いと大漁豊作、平安を祈願

1000年以上の歴史を持ち、厳しいしきたりを守り続ける「生里百々手祭」が詫間町三寶荒神宮で行われました。射手が放った矢がみごとのに命中すると、見物客から歓声が上がっていました。



2/25 広い世界の一端を知る

アフリカで学校運営をしている早川千晶さんと、アフリカの楽器カリンバ(指ピアノ)奏者の近藤ひろみさんが吉津小学校を訪れ、アフリカの学校生活の様子やそこに住む動物などの話をしたり、楽器を演奏したりしました。



2/23 受験で疲れている心と体を癒して

高瀬中学校で3年生卒業茶会が行われました。茶会は地元でお茶の指導をしている森文子さんが「受験勉強で疲れている心と体を癒してほしい」と企画。生徒たちは「ホッと一息」リラックスした中でおいしく頂きました。



2/23 野菜ソムリエを招いて研修会

野菜好きの子どもに育てたいと、野菜ソムリエの末原俊幸氏を講師に迎え、三豊市愛育会研修会を豊中町保健センターで行いました。参加者は皆、簡単な味付けで野菜をおいしく食べることができていることに驚いていました。



3/12 瀬戸内海クルージングツアーで仁尾の町並みを楽しむ

瀬戸内海クルージングモニターツアーの参加者が仁尾町を訪れ、仁尾なつかし味めぐりガイドの案内で町並みを散策しました。参加者は揚げあんパンや和菓子のおやつもいただきながら、歴史的町並みを楽しみました。



2/16 ふれあいパークみの入館者250万人達成!

ふれあいパークみので入館250万人目となる、藤岡潔さん(まんのう町)へ市長が花束と記念品が手渡されました。

平成6年8月のオープン以来、16年6カ月での達成となりました。



2/19 人権文化を考える

人権・同和問題講演会が仁尾町老人福祉センターで行われました。講師の芝原生活文化研究所代表の辻本一英氏は「差別をして誰が得をするのか考えてみてください」と、自らの体験を交えながら差別の愚かさを語りました。



2/16 旬のブロッコリーを収穫

笠田小学校の2年生が、ブロッコリーの収穫体験を行いました。霜のおりる寒い日でしたが、農協の人たちに手伝ってもらいながら、1株ずつ丁寧に収穫。いつも給食で食べるブロッコリー。地産地消を体で体験しました。



3/5 新しい遠的場で弓道大会

第1回三豊市体育協会会長杯遠的弓道大会が、三豊市弓道場で行われました。遠方からの出場者も含め164人が参加。試合結果は次のとおりです。(敬称略)
【高校男子】優勝 鏡原剣志郎(高松商)
【高校女子】優勝 藤嶋 咲秋(石田)
【一般】優勝 近藤 正文(豊中町)



3/6

大規模な山林火災を想定して

冷たい雨が降りしきる中、三豊市消防団山林火災防備訓練が詫間町紫雲山で行われました。参加した団員は、約1.4km分のホースを手際よく連結して迅速に放水を行いました。

みとよHOTほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



2/27 南海地震は必ず起きる!
山本地区社会福祉協議会の防災講演会が山本庁舎で行われました。講師の県防災局の乃田俊信氏は「30年以内に約50%の確立で起こると言われている南海地震。なぜ私たちは災害に備えないのか」経験で得た教訓を切々と訴えました。



2/25 生ごみリサイクル元気野菜作りin上高野小学校

上高野小学校の1年生が笠田高校農産科学科の2年生と一緒に、持参した生ごみや調理くずを混ぜた土作りを行いました。発酵させてできた土で、4月にミニトマトやナス、ピーマンなどを栽培します。

2/14 「千年桜プロジェクト」として三野町の保育所や小学校を卒業予定の子どもたちが、三豊市宗吉瓦窯跡史跡公園で江戸彼岸桜や紅しだれ桜などを植樹しました。大きく育った桜の木々が、美しく花を咲かす日が楽しみです。



三豊市市制5周年記念宗吉植樹祭